

## 要 約 書

転写因子KLF5の活性化を抑制し、血管リモデリング及び動脈硬化を抑制する作用を有する医薬であって、非環式ポリプレニル系化合物(例えば3,7,11,15-テトラメチル-2,4,6,10,14-ヘキサデカペンタエン酸などのポリプレニルカルボン酸など)を有効成分として含む医薬。